

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	福島県	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	福島県文化遺産を活かした地域活性化事業	【計画の改善時期】 平成34年度	
4 実施計画期間	平成 23 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>◇福島県地域文化遺産活性化事業 福島県復興計画（第三次）の「2 生活再建プロジェクト（8）きずなの維持・再生」として、東日本大震災及び福島第一原子力発電所の事故（以下「東日本大震災等」という。）により多大な影響を受けている状況にも配慮しながら、県内の無形民俗文化財等の継承を図る。</p> <p>◆福島県歴史的建造物保全活用推進事業 ※平成30年度で事業終了</p>			
6 実施体制			
<p>事業については、福島県が全体計画の企画、調整、事業の指導等を行う。</p> <p>◇福島県地域文化遺産活性化事業 ＜主な担当課、役割＞ 教育庁文化財課：市町村との連絡調整、県事業と本事業の調整 また、事業の実施については、特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会が行う。</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額：148,762 千円	平成31年度要望額：18,358 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>◇福島県地域文化遺産活性化事業 東日本大震災等の影響により、存続の危機にある無形民俗文化財等の次世代への継承を図り、避難等により失われた地域コミュニティのきずなを再生・発展することが期待できる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
平成31年度より文化財保存活用大綱の策定作業を開始し、年度内を目標に計画策定を目指す。			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	福島県教育庁文化財課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 1 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	平成 30 年度以前補助事業実施地区及び平成 31 年度補助事業実施地区祭礼行事 (津島の田植踊、会津の御田植祭等) の各保存会の会員数の維持と増員	関連事業:	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫ ⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛ ㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺			
目標値 1 :	【現状値】 平成 29 年度 454 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 1,270 (人)					
設定根拠 1 :	芸能の確実な継承のため、保存会員の確保を目標に設定					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
454 (人)	644 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
0%	23%					
目標区分 2 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 2 :	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	平成 30 年度以前事業実施地区及び平成 31 年度補助事業実施地区祭礼行事 (本滝澤彼岸獅子、大石北又の獅子舞等) の参加者数の増員	関連事業:	⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛ ㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺ ㉛			
目標値 2 :	【現状値】 平成 29 年度 11 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 4,511 (人)					
設定根拠 2 :	祭礼地区の人口社会減から、祭礼行事参加者数の現状維持を設定					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
11 (人)	3,925 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
0%	87%					

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	小池の獅子舞の記録作成					実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会				
事業区分：	記録作成					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	「雌獅子奪い」を中心に18種類ある踊りのなかでも、模範となる舞を撮影しDVDに記録することで、芸能の確実な継承を図る。										
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	小池獅子連中の会員数の維持と芸能の確実な後継者の獲得										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 10 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 15 (人)										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
10 (人)	11 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)						
0%	20%										
事業②：	津島の田植踊（南津島の田植踊）の記録作成					実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会				
事業区分：	記録作成					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	平成29年度事業では、県指定無形民俗文化財「津島の田植踊」を構成する4地区の田植踊のうち「南津島の田植踊」を撮影しDVDに記録し、平成31年度事業では、4地区の田植踊のうち「赤字木の田植踊」を撮影しDVDに記録することで、芸能の確実な継承を図る。										
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	津島郷土芸術保存会の会員数の維持と芸能の確実な後継者の獲得										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 10 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 20 (人)										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
10 (人)	26 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)						
0%	160%										
事業③：	慶徳稲荷神社のお田植祭りの面及び太鼓の修理と太鼓台幕の新調					実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会				
事業区分：	用具等整備					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	平成29年度事業では大小の白狐面10点と大太鼓の修理を行い、平成30年度事業では早乙女面の修理と太鼓台幕の新調を行うことで、慶徳神社の御田植え祭りの継承活動を支援し、保存会の会員の維持と後継者の増員を図る。										
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	慶徳神社の御田植え祭りの保存会の会員の維持と後継者の増員										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 32 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 45 (人)										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
32 (人)	32 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)						
0%	0%										

事業④：	伊佐須見神社のお田植祭りの面の修理	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	伊佐須美神社のお田植祭りで使われる面10点の欠損の補修と全面塗替の修理を行うことで、芸能の継承活動を支援し、神事要員数の維持と継承者の増員を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	伊佐須美神社の御田植え祭り保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 250（人） ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 300（人）					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
250（人）	250（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	
0%	0%					
事業⑤：	中ノ目の大念仏踊のバチと太鼓の修理	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	太鼓の革片面張替とバチの白毛の修理を行うことで、中ノ目の大念仏踊の継承活動を支援し、保存会員の維持と後継者の増員を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	中ノ目大念仏踊保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 10（人） ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 20（人）					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
10（人）	19（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	
0%	90%					
事業⑥：	慧日寺の明神の舞の太鼓台の新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	幕末で途絶えた舞を再現させるために必要な太鼓の台1台の新調を行うことで、慧日寺の明神の舞の継承活動を支援し、保存会員の維持と後継者の増員を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	明神の舞復元調査委検討会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 10（人） ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 15（人）					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
10（人）	10（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	
0%	0%					

事業⑦：	下川崎三島神社の太々神楽の大太鼓の新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	平鈞太鼓 1 台の新調を行うことで、下川崎三島神社の太々神楽の継承活動を支援し、保存会員の維持と後継者の増員を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	三島神社神楽保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 7 （人） ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 12 （人）					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
7 （人）	8 （人）	（人）	（人）	（人）	（人）	
0%	20%					
事業⑧：	狸森自奉楽の獅子頭の修理と太鼓の新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	獅子頭 3 点の全面修理と太鼓 3 台の新調を行うことで、狸森自奉楽の継承活動を支援し、保存会の会員の維持と後継者の増員を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	狸森南上組自奉楽保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 30 （人） ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 40 （人）					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
30 （人）	40 （人）	（人）	（人）	（人）	（人）	
0%	100%					
事業⑨：	保原のつつこ引き祭りの半纏の新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	獅子方の半纏 70 枚の新調を行うことで、保原のつつこ引き祭りの継承活動を支援し、実行委員会の会員の維持と継承者の増員を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	つつこ引き祭り実行委員会の会員の維持と継承者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 30 （人） ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 70 （人）					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
30 （人）	30 （人）	（人）	（人）	（人）	（人）	
0%	0%					

事業⑩：	保原のつつこ引き祭りの囃子方の半纏及び太鼓撥の新調と太鼓の修理	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	平成29年度事業では、囃子方の半纏70枚を新調し、平成31年度事業では、太鼓の修理及び太鼓バチの新調を行うことで、保原のつつこ引き祭りの継承活動を支援し、保存会の会員の維持と後継者の増員を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	中村太鼓保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 15 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 35 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
15 (人)	33 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
0%	90%					
事業⑪：	松川の神楽の半纏の新調と獅子頭の修理	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	平成29年度事業では半纏20枚を新調し、平成31年度事業では獅子頭の修理を行うことで、松川の神楽の継承活動を支援し、保存会の会員の維持と後継者の増員を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	松川神楽保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 20 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 30 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
20 (人)	20 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
0%	0%					
事業⑫：	黒木の神楽の獅子頭の修理	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	獅子頭の上顎と下顎の修理を行うことで、黒木の神楽の継承活動を支援し、黒木敬神会の会員の維持と後継者の増員を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	黒木敬神会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 10 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 15 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
10 (人)	14 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
0%	80%					

事業⑬：	神山の鳥さし舞の衣装の新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	鳥さし用衣装1セット、親父用衣装1セット新調を行うことで、神山の鳥さし舞の継承活動を支援し、保存会の会員の維持と後継者の増員を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	神山の鳥さし舞保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 8 （人） ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 15 （人）					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
8 （人）	13 （人）	（人）	（人）	（人）	（人）	
0%	71%					
事業⑭：	前沢女宝財踊りの太鼓と衣装の新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	按摩の手甲1セット、博打の脚絆1セット、わらじ10束、志古貴4枚、太鼓1台の新調を行うことで、前沢女宝財踊りの継承活動を支援し、保存会の会員の維持と後継者の増員を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	前沢女宝財踊り保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 12 （人） ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 15 （人）					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
12 （人）	13 （人）	（人）	（人）	（人）	（人）	
0%	33%					
事業⑮：	小林早乙女踊りの衣装の新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	早乙女衣装3セットの新調を行うことで、小林早乙女踊りの継承活動を支援し、行事に参加する子ども（小学生）の参加者の維持を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	早乙女踊り行事に参加する子ども（小学生）の参加者の維持					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 11 （人） ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 11 （人）					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
11 （人）	15 （人）	（人）	（人）	（人）	（人）	
#DIV/0!	#DIV/0!					

事業⑯：	川添の神楽映像記録作成	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	記録作成	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	川添の神楽のDVDによる記録作成を行うことで、川添の神楽の継承活動を支援し、保存会の会員数の維持と芸能の確実な後継者の獲得を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	浪江町川添芸能保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 6 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 10 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	10 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	100%					
事業⑰：	馬場の神楽と七芸の記録作成	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	記録作成	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	馬場の神楽と七芸のDVDによる記録作成を行うことで、馬場の神楽と七芸の継承活動を支援し、保存会の会員数の維持と芸能の確実な後継者の獲得を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	馬場民俗芸能保存会の会員の維持					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 10 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 10 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	15 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	#DIV/0!					
事業⑱：	本滝澤彼岸獅子の用具の新調と修理	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	平成30年度事業では、獅子頭羽、獅子太鼓、締太鼓、横笛の修理と、櫛胴締太鼓、獅子袴の新調を行い、平成31年度事業では、獅子頭の塗装剥離及びびびり割れを修理することで、本滝澤彼岸獅子の継承活動を支援し、祭礼の参加者数の増員を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	本滝澤彼岸獅子祭礼の参加者数の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 100 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 200 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	100 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	0%					

事業⑱：	中村彼岸獅子獅子頭の修理	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	中村彼岸獅子で使用する獅子頭の修理を行うことで、中村彼岸獅子の継承活動を支援し、祭礼への参加者数の増員を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	中村彼岸獅子祭礼への参加者数の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 150 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 200 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	160 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	20%					
事業⑳：	上三宮三島神社の太々神楽衣装等新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	浄衣、差袴、懐中用館烏帽子、篠笛、手拍子、たっつけ袴燭台の新調を行うことで、上三宮三島神社の太々神楽の継承活動を支援し、祭礼参加者の増員を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	三島神社太々神楽祭礼参加者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 20 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 80 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	30 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	17%					
事業㉑：	金沢黒沼神社十二神楽の太鼓修理	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	平成 30 年度は大太鼓の修理、平成 31 年度は長胴太鼓の修理を行う。用具を整備することで、金沢黒沼神社十二神楽の継承活動を支援し、保存会の会員の維持と後継者の増員を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化 (維持)			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	黒沼神社の十二神楽保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 12 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 16 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	13 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	25%					

事業⑳：	御山の太々神楽衣装と採物新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	差袴、白衣、狩衣、神楽鈴、補充鈴、手鉾、比礼旗の新調を行うことで、御山の太々神楽の継承活動を支援し、御山地区祭礼参加者の増員を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	御山地区祭礼参加者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 50 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 80 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	55 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	17%					
事業㉑：	大石北又の獅子舞衣装及び用具の新調と太鼓の修理	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	平成30年度事業では、軍配、ササラ、太鼓、先獅子、雌獅子、後獅子の新調を行い、平成31年度事業では、太鼓の修理及び用具の新調を行うことで、大石北又の獅子舞の継承活動を支援し、祭礼の参加者数の増員を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	霊山・日枝両神社祭りの参加者数の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 50 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 100 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	60 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	20%					
事業㉒：	鈴獄神社濫觴太刀舞衣装新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	紋付衣装、篠笛の新調を行うことで、鈴獄神社濫觴太刀舞の継承活動を支援し、保存会の会員の維持と増員を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化(維持)			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	鈴獄神社濫觴太刀舞保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 12 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 17 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	15 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	60%					

事業②⑤：	原瀬諏訪神社太々神楽衣装新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	羽織、袴、ゴザ袴の新調を行うことで、原瀬諏訪神社太々神楽の継承活動を支援し、保存会の会員の維持を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	原瀬諏訪神社太々神楽保存会の会員の維持					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 12 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 12 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	12 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	#DIV/0!					
事業②⑥：	豊景神社の太々神楽太鼓修理	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	平鈞太鼓、杵付締太鼓の修理を行うことで、豊景神社の太々神楽の継承活動を支援し、祭礼参加者の増員を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	豊景神社の太々神楽祭礼参加者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 50 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 80 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	60 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	33%					
事業②⑦：	横川帳附神社の十二神楽の烏帽子と太鼓の修理と衣装の新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	締太鼓、烏兜の修理、着物、狩衣、袴の新調を行うことで、横川十二神楽の継承活動を支援し、保存会の会員の維持と後継者の増員を行う。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	横川十二神楽保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 11 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 15 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	11 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	0%					

事業⑳：	木ノ宮神社十二神楽の面修理	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	天狐、灯明、倭姫の面の修理を行うことで、木ノ宮神社十二神楽の継承活動を支援し、祭礼参加者数の増加を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	木ノ宮神社十二神楽祭礼参加者数の増加					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 30 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 100 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	45 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	21%					
事業㉑：	大鍋矢神社夫婦獅子舞の胴幕修理と衣装の新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	獅子舞衣（胴幕）の修理と袴纏、股引の新調を行うことで、大鍋矢神社夫婦獅子舞の継承活動を支援し、保存会の会員の維持と後継者の増員を行う。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	大鍋矢神社夫婦獅子舞保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 8 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 15 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	8 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	0%					
事業㉒：	笹山三輪神社の神楽衣装新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	袴纏、袴、白衣、烏帽子、狩衣の新調を行うことで、笹山三輪神社神楽の継承活動を支援し、保存会の会員数維持を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	三輪神社神楽保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 15 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 20 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	15 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	0%					

事業⑳：	磯部の子ども手踊りの踊り子の衣装、道具の新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	衿きもの仕立てより、長襦袢仕立上り、タスキ、ウール半幅帯、手甲、足絆、花笠、しごき、扇子の新調を行うことで、磯部の子ども手踊りの継承活動を支援し、遷宮祭礼参加者数の増員を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	遷宮祭礼参加者数の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 50 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 80 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	50 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	0%					
事業㉑：	牛頭天王他八尊社の遷宮祭(浜下り)奉納芸に使用する大太鼓の修理	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	大太鼓の修理を行うことで、奉行芸の継承活動を支援し、遷宮祭参加者数の増員を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	遷宮祭参加者数の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 50 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 80 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	50 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	0%					
事業㉒：	高平の宝財踊衣装新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	袴、角帯の新調を行うことで、高平の宝財踊の継承活動を支援し、高平地区祭参加者数の増員を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	高平地区祭参加者数の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 200 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 300 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	200 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	0%					

事業③④：	小高郷相馬流れ山踊り馬柄杓新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	馬柄杓の新調を行うことで、小高郷相馬流れ山踊りの継承活動を支援し、野馬追披露の参加者・観客数の増員を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	野馬追披露の参加者・観客数の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 3,000 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 3,200 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	3,100 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	50%					
事業③⑤：	相馬流れ山踊りの衣装新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	小袖・陣羽織、道中袴、平陣笠の新調を行うことで、相馬流れ山踊りの継承活動を支援し、野馬追披露の参加者・観客数の増員を図る。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	野馬追披露の参加者・観客数の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 3,000 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 3,200 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	3,100 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	50%					
事業③⑥：	南柚木の神楽胴幕新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	獅子胴幕の新調を行うことで、南柚木の神楽の継承活動を支援し、保存会の会員数の維持と増員を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化(維持)			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	南柚木神楽保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 17 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 22 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	17 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	0%					

事業⑳：	三字の神楽衣装新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	アンサンブル、獅子遣い用袴の新調を行うことで、三字の神楽の継承活動を支援し、保存会の会員数の維持と増員を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	三字神楽保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 7 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 11 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	9 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	50%					
事業㉑：	津島の田植踊（赤字木の田植踊）の映像記録作成	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	記録作成	事業期間：	平成 31 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	県指定無形民俗文化財「津島の田植踊」を構成する4地区の田植踊のうち、平成31年度は「赤字木の田植踊」を撮影しDVDに記録することで、芸能の確実な継承を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	赤字木郷土芸術保存会の会員数の増員と芸能の確実な後継者の獲得					
目標値：	【現状値】 平成 31 年度 15 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 20 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
事業㉒：	「会津の御田植祭」映像記録作成	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	記録作成	事業期間：	平成 31 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	平成27年3月に、慶徳稲荷神社と伊佐須美神社の両御田植祭が一緒に「会津の御田植祭」として記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財に選択されたことにより、平成27年度に「会津の御田植祭調査委員会」を立ち上げた。 平成31年度は、御田植祭の一連の行事すべての撮影をし、平成32年度には両社の田植歌や早乙女踊などの後継者養成のための映像と、周辺の関連する5社の御田植祭の撮影をし、2年分の編集作業を実施する。「記録保存用」と「普及啓蒙用」、「後継者育成用」の3種のBDとDVDの製作をすることで、芸能の確実な継承を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	会津の御田植祭調査委員会の会員数の増員と芸能の確実な後継者の獲得					
目標値：	【現状値】 平成 31 年度 150 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 200 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	

事業④⑥：	和田神社の太々神楽子供用衣装の新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 31 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	<p>和田神社の太々神楽は、同社の神楽殿での公開のほか、地元自治体が発行している民俗芸能大会にもほぼ毎年出演するなど、活発に活躍している。また、年間通じて子供たちを中心にした練習も実施していることから、使用の頻度が多い。近年衣装の傷みも進んでいることから、新調を行い、和田神社の太々神楽の継承活動を支援し、保存会の会員の維持と継承者の増員を図る。</p>					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	和田神社太々神楽保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 31 年度 12 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 20 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
事業④⑦：	御宝殿の稚児田楽・風流の「鉾立て」と「獅子舞」の衣装の新調	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 31 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	<p>いわき市錦町御宝殿の熊野神社で披露される「稚児田楽」と「獅子舞(白鷺舞・青龍舞・雌雄の鹿舞・大獅子舞)」、豊凶占いの「鉾立て」で使用する衣装が古くなって傷みが進んでいるため新調し、祭礼行事を継承しやすい環境づくりに努めるとともに、御宝殿熊野神社の稚児田楽・風流の継承活動を支援し、保存会の会員の維持と継承者の増員等を図る。</p>					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	御宝殿熊野神社田楽保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 31 年度 25 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 30 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
事業④⑧：	絹谷の獅子舞の獅子頭と弓の修理	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 31 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	<p>絹谷の獅子舞の継承活動に不可欠な獅子頭ほか破損している道具や衣装を修復する必要がある。平成31年度は、獅子頭および弓の修理を行うことで、絹谷の獅子舞の継承活動を支援し、保存会の会員の維持と継承者の増員を図る。</p>					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	絹谷獅子舞保存会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 31 年度 30 (人) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 33 (人)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	

事業④⑨：	磐城大國魂神社のお潮採り神事にかかる大和舞の太鼓修理	実施団体：	特定非営利活動法人 民俗芸能を継承するふくしまの会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 31 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要：	磐城大國魂神社の祭礼で披露される大和舞で用いてきた大太鼓は、当初から用いられてきたものと思われ、傷みがはげしい革及び胴を修理することで、磐城大國魂神社のお潮採り神事の継承活動を支援し、会員の維持と増員を目指す。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	大國魂神社氏子会の会員の維持と後継者の増員					
目標値：	【現状値】 平成 31 年度 10 （人） ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 15 （人）					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	